



第30回

日本臨床死生学会 総会

The 30th Japanese Society for Clinical Thanatology

2025 5/31(土) 6/1(日)

会場 **かでの 2・7**

(北海道立道民活動センター 札幌市中央区)

大会長 船木 祝 (札幌医科大学医療人育成センター)

死生学

看護/介護

宗教学

哲学

音楽

6/1(日) 13:30~
かでのアイスビックホール

参加は当日ホール前受付にて
参加費 2,500 円

■ 特別講演 (演奏と対談)



©Akira Muto

ピアニスト **館野 泉 氏**

(インタビューアー 中山ヒサ子氏)

クラシック界のレジェンド、88歳ピアニスト。東京生まれ。

1960年東京藝術大学を首席卒業。

1981年以降、フィンランド政府の終身芸術家給与を受けて演奏生活に専念。

世界各地で演奏会を行い、リリースされたLP/CDは130枚におよぶ。

2002年に脳溢血で倒れ右半身不随となるも、しなやかにその運命を受けとめ、

「左手のピアニスト」として活動を再開。

尽きることのない情熱を、一層音楽の探求に傾け、独自のジャンルを切り開いた。

医療の一隅にある活動の意味

— 死生学と哲学・宗教学・芸術・医療・看護/介護 —



運営事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13 有限会社エム・シー・ミュージズ 内
TEL: 03-3812-0383 FAX: 03-3812-0376 E-mail: jsct2025@mcmuse.co.jp



30 YEARS ANNIVERSARY

日本臨床死生学会 総会

2025. 5/31(土) 6/1(日)

看護/介護

医療の一隅にある活動の意味

— 死生学と哲学・宗教学・芸術・医療・看護/介護 —

予定プログラム

- ・特別講演：舘野泉が語る～音楽は魂の贈り物（ピアニスト）
- ・教育講演：医療と社会をつなげる献体
- ・Meet the Expert：死生学とは？
- ・シンポジウム：安心して最期まで歩む終の棲家
- ・シンポジウム：死生学の調査・研究を形にするには？
- ・シンポジウム：臨床死生学への理論死生学の貢献
- ・大会長講演 など

大会ホームページ

本学会大会は、学生や一般市民の方にも広く参加していただけます。プログラムの詳細は、大会 HP をご確認ください。詳細など更新中です。



大会長

船木 祝

(札幌医科大学医療人育成センター)

参加費

1日目 (5月31日)

一般 3,000 円 道民 2,500 円

2日目 (6月1日)

一般 3,000 円 道民 2,500 円

会場

かでのる 2・7

(北海道立道民活動センター
札幌市中央区北 2 条西 7 丁目)

- ・ JR 札幌駅南口徒歩 13 分
- ・ 札幌市営地下鉄 さっぽろ駅 (10 番出口) 徒歩 9 分
- ・ 札幌市営地下鉄 大通駅 (2 番出口) 徒歩 11 分

